

# プロジェクトアドベンチャー

職員による指導 可

職員による指導 必須

※一部のエレメント

山形市少年自然の家

## 1. 活動概要

アメリカの J.ペイ氏によって学校教育のカリキュラムに位置付けられた教育プログラムであり、「冒険活動」の一つです。ねらいや集団の実態などによって内容が変わってきますが、心と体を開放するためのウォーミングアップを経て、仲間を信頼し協力しながら課題に立ち向かうローエレメントへと進んでいきます。クラス替え直後の組織づくりや、新しいグループでの仲間づくりに適しています。

**ねらい：**仲間との信頼関係を築きながら、思いやりや自分へのプレッシャーに負けない強い心を育む。

## 2. 活動場所

- (1) **アイスブレイキング (ウォーミングアップ)** → 体育館前芝生・運動広場 等
- (2) **ローエレメント** → 板橋沼キャンプ場管理棟裏山にある特設器具

## 3. 要時間 2時間 ～ 3時間 (ウォーミングアップも含む)

## 4. 対象学年 及び 準備

【対象学年】 小学4年生以上

各団体において、子どもたちを12人程度のグループに分けておく必要があります。12人より大きな増減がある場合は、職員に相談してください。

このとき、プロジェクトアドベンチャーの性質上、プロジェクトアドベンチャー用の班編成ではなく、自然の家での活動班などの班編成にした方が良いでしょう。

## 5. 活動内容

- (1) 全体説明・・・プロジェクトアドベンチャーを行う上でのルールを説明します。
- (2) アイスブレイキング(心の開放)・・・簡単な活動を取り入れながら、心と体をほぐしていきます。

※アイスブレイキングをせずにローエレメントに入るのは、たいへん危険です。

- (3) PAのローエレメント(仲間への信頼)・・・自然の家に設置してある器具を使って活動します。

## 6. 実施上の留意点

- ・競争や点数化はプロジェクトアドベンチャーの目的には合いませんので、設定しないようにしましょう。
- ・各班に支援者が必要ですので、自然の家職員と団体指導者で担当できる班数にしてください。
- ・支援者はプロジェクトアドベンチャーについて事前研修を受ける必要があります。